

データ統合解析システム上に開発するワークベンチ Workbenches developed on the Data Integration and Analysis System (DIAS)

小池 俊雄^{1*}, 柴崎亮介¹, 本間香貴², 鷺谷いづみ¹, 木本昌秀¹, 古米弘明¹, 沖一雄¹, 知花武佳¹
Toshio Koike^{1*}, SHIBASAKI, Ryosuke¹, HOMMA, Koki², WASHITANI, Izumi¹, KIMOTO, Masahide¹, FURUMAI, Hiroaki¹, OKI, Kazuo¹, CHIBANA, Takeyoshi¹

¹ 東京大学地球観測データ統融合連携研究機構, ² 京都大学農学研究科

¹UTokyo/EDITORIA, ²Graduate School of Agriculture, Kyoto Univ.

「世界で共有できる知の創造」、「分野を超えて共有できる知の創造」、「体感できるデータと情報の提供」を目標に、地球規模課題、特に気候、水循環、生物多様性・農業・水産業に関する科学知の深化と公共的利益創出のための情報基盤であるデータ統合・解析システム (DIAS) をパイロット的に構築し、その有用性が実証された。これを踏まえ、「地球環境情報統融合プログラム」では、DIAS を高度化・拡張し、様々な分野の利用者 (ステークホルダー) が地球規模課題解決に向けて、科学的先端性を持続的に発揮し、超大容量で多様なデータ・情報を協働して統融合することによって、新たな価値を創出し、実利用によって公共的利益を実現できる情報基盤 (ワークベンチ) のプロトタイプを構築している。

キーワード: 地球観測, 地球環境, データ統合, ビッグデータ

Keywords: Earth Observation, Earth Environment, Data Integration, Big Data